

豊かな自然と
整った環境の中で
みんなが二歩ずつ
自立へ



障がい者支援施設

札幌光の森学園



健やかに自立へ 向けて



豊かな環境
自然あふれる



心をやしなう 創作活動



野外活動で 基礎体力づくり



地域へ
みんな



札幌光の森学園は、利用者のみなさんが毎日を明るく安心してすごせる、生活の場と環境を確保し、各人の能力と適正に応じた支援プログラムにより、生きがいと意義のある人生を確立していただくことをめざして、日々活動しています。たとえ、難しい道であっても各人が将来の自立をめざして一歩ずつ、着実に歩んでいきたいと願っています。

運営方針

1. 明るく、安定した生活の場を確立する。
2. 生きがいと意義のある人生を創造する。
3. 社会の一員である自覚をもって、常に自立を目指す。

施設の目的

当学園は障がい者自立支援法にもとづく生活介護事業（日中支援）と施設入所支援事業施設（夜間支援）で18歳以上の知的障がい者を受け入れ、生活支援、作業指導、社会生活への適応のために必要な訓練などをおして社会復帰を図ることを目的としています。

（児童福祉法により、15歳以上の方の受け入れも可能です）

倫理綱領

知的障がいのある人たちが、人間としての尊厳が守られ、豊かな人生を自己実現できるようにすることが私達の責務です。そのため私達は支援者のひとりとして、確固たる倫理観をもってその専門的役割を自覚し、自らの使命を果たさなければなりません。ここに倫理綱領を定め、私達の規範とします。

1. 生命の尊厳

私達は、知的障がいのある人たちの一人ひとりをかけがいの無い存在として大切にします。

2. 個人の尊厳

私達は、知的障がいのある人たちの、ひとりの人間としての個性、主体性、可能性を尊びます。

3. 人権の擁護

私達は、知的障がいのある人たちに対するいかなる差別、虐待、人権侵害も許さず、人としての権利を擁護します。

4. 社会への参加

私達は、知的障がいのある人たちが、年齢、障がいの状態などに関わらず、社会を構成する一員としての市民生活が送れるよう支援します。

5. 専門的な支援

私達は、自らの専門的役割と使命を自覚し、絶えず研鑽を重ね、知的障がいのある人たちの一人ひとりが豊かな生活を実感し、充実した人生が送れるよう支援し続けます。



カリキュラム／年間の行事・イベント／1日の流れ

訓練/療法

- 音楽療法
- 乗馬療法
- 集団リズム運動
- 自立課題
- 動作法



動作法訓練



音楽療法



集団リズム運動



札幌国際スキーマラソン



プール学習

- 運動
- 散歩
 - ボール運動
 - プール学習
 - 体育館活動
 - 歩くスキー
 - 個別運動
 - (ダイエット、健康増進)

生産作業

- しいたけ栽培
- 園芸
- 陶芸 (「光房焼」製作)
- 農耕
- 農業体験



農耕作業①



自立課題①



農耕作業②



社会体験外出

生活動作訓練

- 文字/数字学習
- 洗濯物仕分け
- 自立訓練 (社会体験外出など)
- 洗顔、歯みがき等基本動作訓練

芸術/創作

- 絵画
- 木工
- 陶芸

余暇活動

- カラオケ
- 音楽鑑賞
- 外出 (買い物、スポーツ観戦など)
- 誕生日外出
- 野球観戦
- サッカー観戦
- よさこいソーランまつり観賞



環境整備・美化作業

- 花壇整備
- 園内外清掃
- ごみ分別
- 芝生整備

屋外清掃作業



町内会活動

- ゴミ拾い
- 新年会
- 敬老会
- まるごとばんけいマーケット

まるごとばんけいマーケット



自立課題②



しいたけ栽培①



しいたけ栽培②

年間の行事・イベント

当学園で生活される方に楽しく充実した毎日を過ごしていただくために、光の森学園では毎年様々な行事・イベントを行い、日々の生活の向上を図っています。

毎月開催行事

誕生日ケーキ会食、避難訓練、散髪
体育館活動(盤溪小学校体育館)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
冬季帰宅学習 書き初め会	札幌国際スキー マラソン 雪まつり見学	桃の節句	端午の節句 春季帰宅 学習期間	春季帰宅 学習期間・ カラオケ大会	日帰りバス遠足 セレクトメニュー(昼食選択) 健康診断	精神科往診 焼肉昼食会	花火大会 ガン検診	創立記念イベント (毎年企画が変わります)	秋まつり 予防接種	おやつ作り会 セレクトメニュー(昼食選択) 健康診断	クリスマス会 冬季帰宅 学習期間



書き初め会



雪まつり見学



日帰りバス遠足



桃の節句

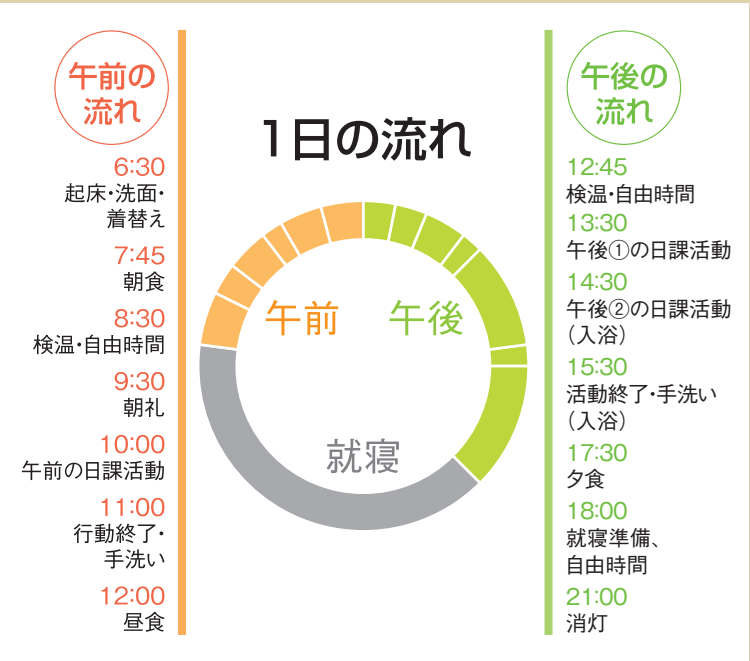


秋まつり



楽しいクリスマス会

※諸事情により予定が変更になる場合もございますのでご確認ください。





男子棟、管理棟平面図



男子棟、女子棟



洗い場



浴槽



女子棟デイルーム



女子棟居室



女子棟外観

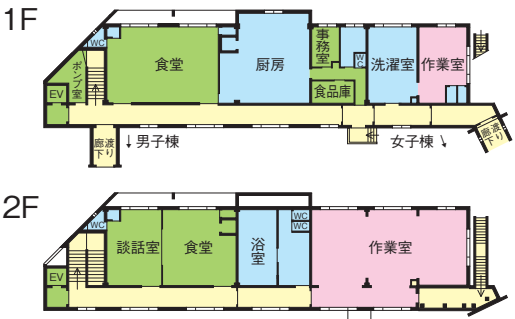


食堂棟(C棟)

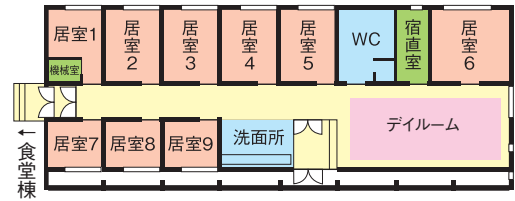
施設規模

- 敷地面積 9,083.09㎡
- 男子棟(管理棟含) 1,147.08㎡
- 女子棟 233.89㎡
- 食堂棟(C棟) 644.91㎡
- 作業棟 97.20㎡
- 生活棟 100.61㎡

食堂棟(C棟)



女子棟平面図



生活棟



生活棟正面



生活棟内部

作業棟



作業棟外観



作業棟内部



施設全景

入所条件

18歳以上の
知的ハンディキャップのある方で、
次の要件に該当する方。

- 1.社会生活への適応が難しい方。
- 2.ご家族での支援が困難な状況にある方。
- 3.その他、緊急に保護を必要とされている方。

入所までの流れ

- 1 当学園にご連絡の上、ご相談ください。
- 2 当学園の入所が決定して必要な書類を提出いたします。
- 3 必要な書類
内容については「事前調査書」をご参照下さい。
- 4 書類提出後、約2週間で入所準備をします。
- 5 当学園のスタッフがお迎えにまいります。
(空港・又は自宅)
- 6 光の森学園に入所

詳しくは当学園のホームページをご覧ください。
<http://www.hikarinomori-g.or.jp/>

法人概要

設置主体／社会福祉法人 光の森学園

施設種類／障がい者支援施設 札幌光の森学園(定員75名)
札幌市中央区盤溪259番地の5
電話 011-615-2401 FAX 011-613-1409

施設種類／生活介護事業所 霖雨の邑(定員30名)
平成27年秋開設予定

施設種類／生活介護事業所 四季彩の邑(定員60名)
札幌市南区石山2条3丁目14番14号
電話 011-593-8000 FAX 011-593-800

施設種類／共同生活援助(介護サービス包括型)
グループホーム 太陽(定員19名) 札幌市南区南沢4条4丁目1番11号
グループホーム 月あかり(定員18名) 札幌市西区西野8条4丁目10番11号
グループホーム 空ら(定員10名) 札幌市南区藤野3条11丁目10番25号
グループホーム 虹のはし(定員18名) 札幌市南区南沢4条4丁目1番1号
グループホーム 星のゆりかご(定員10名) 札幌市南区藤野4条11丁目13番10号
グループホーム 風ちそう(定員10名) 札幌市南区藤野2条7丁目9番8号
グループホーム 天空のめぐみ(定員18名) 平成27年秋開設予定

施設概要／相談支援事業所 相談支援センターひかり
札幌市中央区盤溪259番地の5
電話011-615-2401 FAX011-613-1409

沿革

平成4年9月	開園
平成9年4月	社会福祉法人設立
平成11年8月	女子棟完成(同性介護を目的として女性専用棟を開設)
平成12年12月	生活棟完成(陶芸活動を通して、利用者の作業の場、余暇活動の場、また地域社会との交流の場として開設)
平成14年3月	園芸温室完成(園芸作業を通して、敷地内の環境整備、利用者の作業の場、余暇活動の場として開設)
平成15年3月	利用者定員75名(男性60名、女性15名)
平成21年9月	新体系(生活介護事業・施設入所支援事業・短期入所事業(空床型))へ移行し、支援員:利用者=2:1、夜間は4名の夜勤体制
平成22年8月	ケアホーム太陽(定員19名)運営開始
平成23年10月	食堂棟(C棟)完成
平成24年4月	ケアホーム月あかり(定員18名)運営開始
平成25年3月	ケアホーム空ら(定員10名)運営開始
平成25年6月	ケアホーム空ら短期入所(定員8名)運営開始
平成25年12月	グループホーム虹のはし(定員18名)運営開始
平成26年4月	生活介護事業所「四季彩の邑(定員60名)」&ジムナジウム「あいむ〜る」運営開始
平成26年9月	グループホーム星のゆりかご(定員10名)運営開始
平成26年12月	グループホーム風ちそう(定員10名)運営開始
平成27年4月	相談支援センターひかり運営開始
平成27年秋	生活介護事業所「霖雨の邑(定員30名)」開設予定
平成27年秋	グループホーム天空のめぐみ(定員18名)開設予定



◎地下鉄「東西線 丸山公園駅」駅前から車で約10分

◎JR「札幌駅」から車で約20分

地下鉄真駒内駅「地下鉄発寒南駅」「地下鉄丸山駅」の各バス停留所より、「ばんけいバス」に乗り、バス停「光の森学園」で下車してください。
「地下鉄丸山駅」からご利用のお客様は「盤溪」で乗り換えになります。

社会福祉法人 光の森学園

障がい者支援施設

札幌光の森学園

TEL(011)615-2401

〒064-0945 札幌市中央区盤溪259番地の5
FAX(011)613-1409

Eメール info@hikarinomori-g.or.jp

<http://www.hikarinomori-g.or.jp/>

札幌光の森学園

検索

クリック

【施設長】 田中厚子

【サービス管理責任者】 神元但文

森 美奈

鍋嶋隆征

佐々木博之

【嘱託医】 医療法人為久会 札幌共立五輪橋病院

【協力医療機関】 百石内科循環器科クリニック